とかち新聞
主筆 松山明
(発行所)北海道足寄郡足寄町　とかち新聞社　電話2551番
毎旬5の日発行　1部70円1カ月200円　1カ年前納2,000円

陸中への統合で論議

過疎振興計画をめぐり

臨時才一回の陸別町議会は二十二日午前十時にひらき（欠席　西野議員）矢舗議運委員長から会期、日程などの報告があつて竹内議長がこれを議会にはかつて会期を一日として、はじめに渡辺産業委員長から畜産センター運営一本化についての調査報告があつて議案につた畜産食肉センターと商工業振興対策については支庁と協議して文章表現で加えたとの説明があり、これにたいして質疑がなく討論にうつり

松台副議長　質疑がなく討論はおかしいが、この問題については先の協議会で申しあげたが総体的な中味に反対ではないが、合点のいかないのは中学校の統合問題について国や道や十勝教育局のやり方はあまりに本年度から五十四年度まで、差はなにもあり得ない、いままでの児童をみてもハツキリいえると思うしそのほかに小さな中学校が集団生活に馴れていないということもない、むしろ田舎の学校より町の学校の方が非行が多いのでないか、学校統合というものは真に住民や生徒が目主的に望むものなら別だが教育委員会が押しつけがましく無理にすべきものでない、いまま教育局が押しすすめてきた統合が思うようにすすまないのはどこに原因があるのか、学校は地域の文化の発展の場所であり、あらゆる面で陸別町の場合なにも小利別から斗満から五億何千万円もかけて統合しなくても私は本町なりに考えればよい

矢舗議員　支庁なり道なりと相談してつくつた計画書で、それだからうのみにしていいとはいわないが、松台議員は計画書に学校統合が入つているから反対だというが、五十一年度から建築にかかることを明確にしているがやるとすればどういう方法がよいか住民の諒解を得たうえで学校統合へもつてゆくので、地域の反対を押し切つてできない地域住民の諒解があつてはじめて統合ができる、そういう順序をへて諒解を得たらやるという計画であつて中学校の教育効果のあがるような施策を講ずべきが本来の姿ではなかろうか、こういう観点からこの振興計画に反対する

矢舗議員　支庁なり道なりと相談してつくつた計画書で、それだからうのみにしていいとはいわないが、松台議員は計画書に学校統合が入つているから反対だというが、五十一年度から建築にかかることを明確にしているがやるとすればどういう方法がよいか住民の諒解を得たうえで学校統合へもつてゆくので、地域の反対を押し切つてできない地域住民の諒解があつてはじめて統合ができる、そういう順序をへて諒解を得たら

地域住民の反対があればできない、そういう先の見通しによる計画であつていまここで学校統合の字句が入つているから反対だということはない、これはこれで松台議員が心配するような無理な統合でなく、地域住民の諒解を得て統合校舎になつてよかつたという効果のある教育行政のうえに立つてやつてもらうなら反対する理由はない

との討論があつて賛成多数で原案どおりに議決しました。

つづいて薫別地区の総合整備計画として四十九年から五十二年までに道路施設一億五千七百五万円、橋梁施設二千三十七万三千円の財政計画を議決したあと、全員による決算特別委員会をひらき、佐々木総務委員長が議長席について四十八年度各会計決算を審査のうえ本会議で認定とし、本別地方食品衛生協会からの町費助成の陳情を産業厚生委員会に付託として、午後二時半に閉会しました。

三町事務組合の統合を

神本議員が提案

池北三町消防事務組合、池北三町浄化センター組合オンネトー青年の家組合など三町で構成する組合の統合について、暮の足寄町議会において神本三也議員から『地方自治法の一部改正が七十二国会で成立し、さる六月一日に公布、施行されたが、三町において消防、し尿、青年の家の三つの事業を実施しているが、うち青年の家の負担金は当町のみで、議会招集、監査業務などおこなわれており、現在の三事業については同一組合で実施すべきが効率的であり、また同一議会で審議する方が各町の内容、事情の掌握、将来計画などとらえることができる、今回の法改正で弾力的な制度となつたので、複合的な組合に移行することが現実的で望ましいと考えるが、速やかに三町で協議して新年度から実施すべきでないか』との提案があり、小林町長は『三町で充分協議したいが、新年度からただちに実施できるかどうかは三町の協議にかかわる』との答弁がありました。

杉田町長を推薦

商工青年層

陸別町商工会青年部（河本哲士部長）では新春の四日、五日に阿寒温泉での研修会の席上、会員からの緊急動議で杉田町長の二選支持が打ち出され満場一致で推薦を決め、二十一日に代表者がその旨を杉田町長に伝えて二選立起を要請しましたが、考えさせてほしいと即答をさけました。

なお、この推薦は青年部としてではなく、商工青年同志として推薦していくことにしています。

大川氏が花田氏に

足寄町議選に立起を予定していた大川組社長の大川義夫氏は会社の都合により断念して、替りに道東建設工業専務の花田輝男氏が出馬することになりました。

斉藤祐一氏三選へ

足寄町農協組合長の斉藤祐一氏は六日に同氏の後援会の総会で町議三選への推薦をうけました。

前回（四十六年）町議選の得票

足寄町

◎当選
斉藤　昇　五七六
新沼芳雄　四九八
遠山　謙　四二二
鷲尾　賢　三七五
神本三也　三五六
香川博彦　三五四
佐々木岐一　三三九
大浦武夫　三三八
宮川孫市　三二一
横田文治　三一五
高橋　募　三〇六
矢野寛一　二九八
大滝弥助　二八四
斉藤祐一　二八〇
西村彦三郎　二八〇
吉田吉之助　二七四
多田梅松　二七一
大久保　繁　二六八
加藤伊三郎　二六〇
鳴海一郎　二五四
久保田庄太郎　二五〇
青木　収　二四一
阿部俊夫　二三四
湯浅義雄　二二五
大野耕太郎　二一〇三
山内勝治　一九五
◎次点
岡角　章　一九一
工藤勇作　一六七
浅川昭二　一五四
前寺忠三郎　一〇六

陸別町

◎当選
西野一郎　二九九
池尻英治　二〇九
渡辺平吉　二〇二
鈴木定一　二〇三
林　精一　一九三
赤川周一郎　一九二
松台国雄　一八六
竹内千代蔵　一六五
高橋一吉　一六五
林　保治　一六三
高橋　誠　一六〇
宮古　秀　一五一
国部高延　一四八
寺尾政一　一四六
鹿野竹男　一四四
矢舗正信　一四三
早坂英一　一四一
佐々木茂雄　一四〇
◎次点
西村秀盛　一三九
藤沢　勉　一三八
大淵信雄　一三三
坂倉一夫　一三二
大橋幸一　一三一
新藤万亀男　一二一

新柄婚礼衣裳
きものと帯は
久 久保呉服店
足寄町　T二一四八

庭石は道東随一の当会社へご用命下さい　造園　土木　造林　造材　請負
有限会社　大浦造園　足寄町芽登　T五二
庭石販売店　足寄有放　T二四六六

大自然のなかの人工美
観光と保養の
いで湯のふるさと
芽登温泉
足寄町芽登　T二八五五

霊きゅう車　葬儀仏具一式　花輪　生花
に 自動車　新津はなや
足寄町西三区　T二六二六

カメラ　八ミリ　写真材料
上野カメラ堂
上野復興
足寄駅通り　T二五一二

新畳　表替　中古畳　フスマ張替
二段ベッド
敷物一式
マットレス
小林畳店
小林幸三郎
足寄町大通り山口整骨院前　T二四二八

技術と納期を誇る！
家具　建具　製造販売
住宅内装に新建材を！
佐藤家具建材店
足寄駅前　電話二二二一番

家具と建材
信用は最大のサービス

お墓を新造、改造する方などお気軽にご相談下さい（無料）
ただし毎日18時から20時まで（日曜は随時）
吉相墓研究会
主幹　高本修司
足寄町中央五区　高本とうふ店　T二二五

マッカラー　スチール　共立
チェンソー代理店
刈払機各種　電動工具　造林用具
打又物類　（機械迅速修理）
有限会社　鈴木鋸刃物店
足寄町大通り　T